

～みんなで政党を作ろう～



松田 学



吉野 敏明



赤尾 由美

参政党を国政の場に！



武田 邦彦



神谷 そうへい



参政党は3月14日、これまでの活動内容や、参議院選挙の新たな公認候補予定者、ワクチンハラスメント救済センター設立などを発表する記者会見を、東京都内で開きました。吉野敏明・共同代表は、各地で実施している全国キャラバンが盛況で、「最初は数十人だった街頭演説にも200～300人が集まるようになった」と手応えを報告。「政策や公約を訴えるのではなく、そもそも日本人の道徳観や魂の話をしている。通りがかりの人が聞いて、そのままキャラバンに参加してくれるなど、非常に良い展開になっている」と語り、5月8日には5,000人規模の「イシキカイカクサミット2022」を開催することを発表しました。武田邦彦・

全国比例区第4支部長からは、選挙区の公認候補予定者を発表。北海道に会社経営の大村 小太郎氏(36)、石川県に会社役員の先沖仁志氏(46)、神奈川県に保護ネコカフェ経営の藤村 晃子氏(48)が立候補予定です。松田学・共同代表は、超党派でつくる「一般社団法人ワクチンハラスメント救済センター」設立について説明。新型コロナワクチンの副反応や後遺症、未接種への圧力などに悩む人たちの窓口になります。「ワクチンは国民全体の問題。声を集め、党派を超えて政策提言や解決策を提示していく」と話しました。

記者会見動画
はこちらから
(ニコニコ動画)



第一次 選挙区公認候補予定者発表！

参政党は3月1日～3月3日の間に、第26回参議院議員選挙の公認をはかる運営党員・一般党員による党内選挙を実施いたしました。投票の結果、党員の信任を得て、以下の3名が公認候補予定者となりましたことをご報告いたします。

◎全国比例区候補予定者

全国比例区第1支部長 松田 学
全国比例区第2支部長 吉野 敏明

全国比例区第3支部長 赤尾 由美
全国比例区第4支部長 武田 邦彦
全国比例区第5支部長 神谷 そうへい

◎参政党では引き続き、参議院選挙の候補者を公募しています。

ホームページで参政党をチェック！

◎参政党とは ◎党员募集中！ ◎参政党の政策 ◎公認候補予定者



HPはこちらから



<https://www.sanseito.jp/>



北海道選挙区
大村 小太郎



石川選挙区
先沖(さきおき) 仁志



神奈川選挙区
藤村 晃子(あきこ)

衆議院議員「有志の会」と勉強会を開催。

参政党は衆議院議員の新会派「有志の会」と、同会の北神圭朗氏を窓口に、5月から定期的に勉強会を開催することになりました。参政党が7月の参議院選挙で議席を得ることができたら、実際にどういうことができるかを現職の国会議員の皆さんと連携して、政策や国会運営について学んで参ります。

参政党 3つの重点政策

1 子供の教育

学力（テストの点数）より



学習力（自ら考え自ら学ぶ力）の高い日本人の育成

- 探究型のフリースクールを地方自治体が作れるようにする法改正。
- 自ら仕事をつくり、収入を他者に依存せず、管理されない人生が設計できる公教育の実現。
- 国や地域、伝統を大切に思える自尊史観の教育。

2 食と健康、環境保全

化学的な物質に依存しない食と医療の実現と、それを支える循環型の国環境の追求

- 医療資源の適正配分による、膨張する医療費の抑制。
- 農薬や肥料、化学薬品を使わない農業と漁業の推進と食品表示法の見直し。
- 先人の知恵を生かした日本版SDGsの推進。

3 国のまもり



日本の舵取りに外国勢力が関与できない体制づくり

- 外国資本による企業買収や土地買収が困難になる法律の制定。
- 外国人労働者の増加を抑制し、外国人参政権を認めない。

● 個人情報と通貨発行権を守るために新しいデジタル政府通貨の導入（松田プラン）。

＼5月8日(日) 横浜に大集合！／

お申し込みは
こちらから▶



イシキカイカクサミット2022

5.8 (日)

14:00-20:10 (開場13:00)

@パシフィコ横浜ノース

ISHIKIKAIKAKU SUMMIT



＼あと残り100日！最後まで諦めない！／

目覚めよう日本人。／

2022 CARAVAN

参政党 全国キャラバン

2022年・夏の参院選に向けて、全国を駆け巡ります！



吉野と神谷が日本全国を駆け巡ります！ スケジュールなど
詳細はこちらから▶



毎日更新！ YouTube
参政党【政党DIY】チャンネル

毎週木曜日
21時～
生配信！



参政党とは、「仲間内の利益を優先する既存の政党政治では、私たちの祖先が守ってきたかけがえのない日本がダメになってしまふ」という危機感を持った有志が集まり、ゼロからつくった政治団体です。特定の支援団体も、資金源もありません。同じ思いをもった普通の国民が集まり、知恵やお金を出し合い、自分たちで党運営を行っています。

＼国民が政治に参加する／

参政党
DO IT YOURSELF !!

『一般社団法人 ワクチンハラスメント 救済センター』設立。



ワクチンに関してお悩みの方の“声なき声”を集め国政に届ける活動を行うため、『一般社団法人ワクチンハラスメント救済センター』が設立されました。

参政党に関わる方々も発起人として設立に参加しており、党としても支援していきます。

〔代表発起人 代表理事／井上正康、理事／石井希尚、正木穂子、松田学〕

〔発起人 小川榮太郎、吉野敏明、武田邦彦、柳澤厚生、矢作直樹、堤未果、鳥集徹〕

国民の大半がワクチンを複数回接種した国々で重篤な副反応や死亡例が増加しています。ワクチン接種の是非については様々な議論がありますが、現実には多くの国々で2回接種後にブレイクスルー感染が起こり、3回目のブースター接種後に感染爆発が起こっており、ワクチンの有効性の限界が既に明らかになっています。このように、今回の遺伝子ワクチンには、感染予防効果が無いばかりか、深刻な副反応や後遺症が多発する事実が判明しつつあります。ワクチンを接種するか否かは個人の自己決定権として尊重されるべきものです。しかし、未だにコロナワクチン未接種の方に対する法的根拠のない接種の強要や圧力、未接種を理由としての配置転換や退職勧奨及び解雇等の不利益な取り扱い、取引先からの一方的な取引停止等、様々なワクチンハラスメントが横行しています。この様な困難な現状を踏まえ、医療関係者のみならず広く各界の方々に協力頂きながら、国民の生命・健康及び人権・自由を守る超党派的な『ワクチンハラスメント救済センター』を設立することにしました。

～『ワクチンハラスメント救済センター設立趣意書』より～

詳しくは
こちらから▶



参政党 のワクチン対策



1 ワクチンは各国民の自主的な判断に基づく任意接種によるものであることが前提であり、接種証明（ワクチンパスポート）の活用を含め、接種の事実上の強要につながる施策や行為等に反対し、政府や国民各界各層に理解を求めていく。

2 特に、接種に伴うリスクとベネフィットに関して自ら判断できない子ども世代への接種には強く反対し、ワクチン接種の危険性から子どもを守る母親たちの運動なども党として積極的にサポートしていく。

3 ワクチンパスポートについては、これに代わる抗体検査を「免疫パスポート」として普及させて国際社会に働きかけ、安全な海外出張などを可能とする国策を提言する。

4 感染症の流行に際して政府による非科学的な国民の行動制限やワクチンの接種強制などにつながりかねないような緊急事態条項を憲法に盛り込むことに反対する。

5 ワクチン副反応被害者を救済する方策を検討し、その具体的な仕組みを整備する。

献金とポスター掲示の協力のお願い

企業や特定団体の利益目的ではなく、真っ直ぐに国民の声を届けるフェアな政治を目指す参政党は、皆様からの寄附によるご支援が活動の源になります。お預かりした寄附は、全国比例や選挙区に候補者を擁立するための供託金、ポスターや配布物、事務所の家賃、スタッフの人事費などに活用させていただきます。何卒、趣旨をご理解いただき、お力添えを賜りますよう、心からお願い申し上げます。

◎下記の3つの方法で、献金いただくことができます。

銀行振込

ネット献金

クラウド
ファンディング



◎お申込み方法などの詳細は、参政党HPをご覧ください。▶▶▶
<https://www.sanseito.jp/donation/>

◎参政党のポスターを掲示して
いただけの方を募集しています。

ポスターを掲示していただける方は、参政党事務局までお問い合わせください。



◎参政党はHP/SNSでさまざまな情報を発信しています



参政党 事務局 / 〒565-0851 大阪府吹田市千里山西 1-37-40

お問い合わせ・ご連絡 / info@sanseito.jp